

公明党京都市会議員団ニュース 京都のミカタ

ミカタとは、市民の見方、くらしの味方という意味を表しています

No.16 2016年
9月発行

発行人兼編集人/曾我 修

〒604-8571 京都市中京区
寺町御池上る上本能寺前町488番地
TEL: 075-222-3732
FAX: 075-212-3608

公明党京都市会

検索

公明党京都市会議員団が 政策提言を門川市長に提出!!



公明党京都市会議員団は平成28年2月23日に「京都市におけるオープンデータの活用」の推進に向けた提言書を門川市長に手渡しました。

毎年、研究テーマを決め、京都市政発展のために1年間を通し、議員団として調査研究と議論を重ね、市長に対して提言を行つていきます。

昨年度はオープンデータの活用をテーマに調査研究を重ねてきました。

他都市の様々な事例を調査し、オープンデータを活用した京都市政の運営や市民の利便性向上等を提言しています。

今後も「政策創造集団」として調査研究を重ね、京都市の活性化と市民生活向上のために取り組んでまいります。

オープンデータ等を活用した 京都市の取り組み例



「京都はぐくみアプリ」
京都市内の子育て情報の発信



「みっけ隊」
市内の道路や公園等の
損傷箇所を市民から投稿

公明党五大市政策研究会で活発に議論!!



第24回 五大市政策研究会



平成28年8月4日に名古屋市中において「公明党五大市政策研究会」が行われました。この研究会は京都市、横浜市、名古屋市、大阪市、神戸市の5つの政令指定都市で毎年開催されています。

今年のテーマである「防災・減災」、「子どもの貧困対策」議員提案条例の紹介について各都市から発表され、活発な議論が行われました。

あわせて、「貧困の連鎖を断ち切る〜子どもの貧困の現状と課題」と題し、「公益財団法人あすのぼ」の小河光治代表理事の基調講演がありました。

今回の政策研究会を活かし、京都市における防災・減災対策、子どもの貧困対策に全力を挙げる決意です。

お知らせ

9月市会のお知らせ
(9月21日～10月26日)

本会議代表質問は9月29、30日に行われ、公明党からは大道義知議員(南区)、吉田孝雄議員(伏見区)、かわしま優子議員(伏見区)の3名が9月30日午前10時頃から登壇の予定です。



湯浅 光彦 議員「右京区」

サービス産業の実態調査と生産性向上に向けた取り組みについて

京都市の産業に大きな比重を占める観光、飲食、医療等のサービス産業の実態調査を行い、生産性向上に向けた取り組みの強化を求めました。門川市長は28年度、宿泊業を対象に研究会を立上げ、就労実態と雇用ニーズの調査を行い、課題を明確にし、安定雇用と雇用の質の向上を実現すると答弁しました。

保育現場を含めた子どもの貧困問題解決の仕組みについて



子ども達の未来を開く市政実現へ(イメージ)

子どもの貧困問題について、保育所が親のニーズ

希望がゆきわたる京都へ!! 代表質疑・質問

京都市会本会議において公明党京都市議員団は生活現場の声を市政に届け、希望がゆきわたる京都市を目指し、具体的な政策を提言。平成28年2月議会では湯浅光彦議員(右京区)、ひおき文章議員(北区)、久保勝信議員(山科区)が代表質疑を、5月議会では平山よしかず議員(西京区)、青野仁志議員(中京区)が代表質問を行いました。



湯浅光彦議員のおもな質問項目

- 市政運営について
● サービス産業の実態調査と生産性向上に向けた取り組みについて
● 幼児教育について
● 保育現場を含めた子どもの貧困問題解決の仕組みについて
● 空き家対策について

を把握し様々な支援策につなぐ福祉の入口となる可能性を指摘。保育現場を含めた子どもの貧困問題解決の仕組みが必要と訴えた事に対し、市長はプロジェクトチームを設置し、保育現場をはじめ社会全体で貧困問題の解決に向け取り組むと答えました。

空き家対策について

空き家対策について、京都市の今までの成果と課題を踏まえ、更なる強化と土地家屋調査士や行政書士など専門家の知見活用の充実を求めました。市長は「空き家等対策計画」策定において司法書士や不動産業者など幅広い分野の専門家の知見を最大限に活かす、空き家対策を更に進化させたいと答弁しました。



ひおき 文章 議員「北区」

選挙権年齢引き下げに伴う主権者教育等について

選挙権年齢の18歳以上への引き下げについて、学校教育における主権者教育の重要性と若者の投票率向上と市政参加の促進を訴えました。門川市長は、教育委員会において「教育学習指導案集」を本市独自に作成し活用することと、学生や若者の投

子どもはぐくみ局について

京都市は「子育て環境日本一」を掲げ、様々な取り組みを行ってきた。長年にわたる取り組み成果と他都市の状況を踏まえ、独自の先進的な子育て支援のための「子どもはぐくみ局」をつくるべきと強く

オープンデータの活用について

公明党京都市議員団が門川市長に対し、オープンデータの活用に関する政策提言を行ったこと



公明党議員団が提出したオープンデータ政策提言書

要望しました。市長は万全の準備を整えた上で、平成29年度に「子どもはぐくみ局」を設置すると明言しました。

ひおき文章議員のおもな質問項目

- 選挙権年齢引き下げに伴う主権者教育について
● 起業家教育について
● 企業誘致の推進について
● 子どもはぐくみ局について
● オープンデータの活用推進について

とに触れ、全国のモデルとなる取り組みを行うことを強く要望。市長はあらゆる政策分野においてオープンデータを積極的に活用するための環境整備を進め、全国のモデルとなるような取り組みを推進すると答えました。



久保 勝信 議員「山科区」

安心して学べる環境づくりについて

家庭の経済状況による学力格差などの課題解決を図る上で、学力や学習



未来スタディ・サポート教室の様子

習慣が身に付いてない中学生を対象に補習などを行う放課後教室を実施することが必要と訴えました。これに対し教育長より、今後、全ての中学校で「未来スタディ・サポート教室」の実施を目指すとの答弁がありました。

青少年の薬物乱用防止対策について

今、薬物乱用に関する子どもたちや青少年を取り巻く環境が大変憂慮す

ひとり暮らし高齢者の終活課題について

ひとり暮らし高齢者の葬儀などの終活課題について、生前に相談事業を始めるべきと主張。また、国の被保険者が死亡した

に、触れ、全国のモデルとなる取り組みを行うことを強く要望。市長はあらゆる政策分野においてオープンデータを積極的に活用するための環境整備を進め、全国のモデルとなるような取り組みを推進すると答えました。

久保勝信議員のおもな質問項目

- 安心して学べる環境づくりについて
● 障害を理由とする差別の解消について
● 地域での高齢者の支えあいについて
● ひとり暮らし高齢者の終活課題について
● 青少年の薬物乱用防止対策について



ひらやま
平山よしかず議員「西京区」

**正規雇用拡大と
ブラックバイト
根絶について**

自公政権により全国的に新卒の就職率が着実に改善する中、①若者と京都の中小企業のマッチング等を進め正規雇用を拡大すること、②ブラックバイト根絶へ若者の現場の声を調査し対策を講じる等「若者の働き方改革」を求めました。門川市長は

**公園の健康遊具
整備について**



公園に設置された健康遊具

若者がいきいきと働く社会の実現への施策推進を表明しました。

胃がん検診について

日本人の2人に1人ががんにかかること、予防医学の観点から「がん検診」の重要性を指摘しました。そして、京都市の胃

がん検診について従来のバリウムを飲むエックス線検診に加えて胃カメラ検診の導入を提案しました。市長は胃がんの発見率向上に役立つとして前向きに検討することを約束しました。

平山よしかず議員のおもな質問項目

- 「正規雇用の拡大と雇用の質の向上」及び「ブラック企業の根絶」について
- 公園の健康遊具整備について
- 胃がん検診について
- 医療的ケアを必要とする児童・生徒への対応について



あおの
青野仁志議員「中京区」

福祉避難所について

熊本地震では障がい者や要介護の高齢者を受け入れる福祉避難所が十分機能しなかったことを受け、京都市の福祉避難所の実効性ある運営に取り組むべきと主張。門川市長は福祉避難所の役割について周知し、まず一般避難所への避難を徹底し福祉避難所本来の機能が果たせるよう備えを進めると答弁しました。

**指定避難所でのペット
の受け入れについて**

また、指定避難所でペットの同行避難が受け入れられず、車中泊を続けた被災者が多くいたことを受け、ペット同行避難訓練など市として地域住民の理解が広がり、同行避難を積極的に進める対策を訴えました。

市長は本年9月に実施する市の総合防災訓練で初となるペット同行避難

**ベンチャー企業の
受け入れ体制及び
起業後の支援について**

世界のIoT関連ベンチャーを呼び込み、京都のものづくり企業と共に事業を展開し、京都経済の活性化につながる仕組み

訓練を行うと答えました。



新産業創出拠点・京都リサーチパーク地区

青野仁志議員のおもな質問項目

- 防災減災対策の推進について(要望)
- 福祉避難所について
- 指定避難所におけるペットの受け入れについて
- ベンチャー企業の受け入れ体制及び起業後の支援について
- がん教育の推進について
- 京都高速道路について(要望)

副市長はIoT関連ベンチャー企業の活動拠点を設置し、オール京都でIoT関連ベンチャー企業の誘致と成長支援を行い、これを地元中小企業の更なる振興に結び付けると述べました。

委員会紹介

京都市会では5つの常任委員会と市会改革推進委員会があり、1年を通じて様々な課題に対し活発な議論がされています。



経済総務委員会

湯浅光彦・平山よしかず



行財政改革へ現場発の政策提言を!
行財政局・総合企画局・産業観光局他、多岐にわたる分野を担当しています。



くらし環境委員会

久保勝信・吉田孝雄



京都の環境と市民生活の向上を!
環境政策局と文化市民局に関わる分野を担当しています。



教育福祉委員会

大道義知・かわしま優子



教育力の向上・福祉政策の充実!
保健福祉局と教育委員会に関わる分野を担当しています。



まちづくり委員会

ひおき文章・西山信昌



安心・安全のまちづくりへ全力!
都市計画局と建設局に関わる分野を担当しています。



交通水道消防委員会

曾我修・青野仁志・国本友利



防災・ライフラインなどの重要課題に挑む!
消防局・交通局・上下水道局に関わる分野を担当しています。

市会改革推進委員会

平山よしかず・西山信昌



市民に開かれた議会改革を推進!
議会機能の強化・充実と開かれた市会へ市民目線での改革を進めています。

「京都市手話言語条例」が 制定されました!!

3月25日の京都市会本会議において「京都市手話言語がつなぐ心豊かな共生社会を目指す条例」が市議員全員による共同提案で、全会一致をもって可決されました。

「手話は言語」を合言葉に条例では手話への理解促進と普及をすすめ、豊かな共生社会を実現する事を目指しています。



移動式水素ステーションを 現地視察

新たなエネルギーとして注目されている水素エネルギーの普及促進事業として、京都府で初めてとなる移動式水素ステーションが京都市内に設置されました。水素エネルギーはCO₂の排出がなく、環境に優しいエネルギーとして注目されています。公明党京都市議員団は新たなエネルギー政策に活かすため現地視察を行いました。



中京区



青野 仁志
あおの ひとし
①2期 ②交通水道消防委員会
③会計

左京区



国本 友利
くにもと ともとし
①2期 ②交通水道消防委員会
③政調副会長

北区



ひおき 文章
ひおき ふみあき
①7期
②まちづくり委員会

**公明党
京都市議員団
の顔ぶれ**

①期数 ②委員会 ③会派役職

右京区



湯浅 光彦
ゆあさ みつひこ
①4期 ②経済総務委員会
③代表幹事

南区



大道 義知
だいどう よしとも
①7期
②教育福祉委員会

下京区



西山 信昌
にしやま のぶまさ
①1期 ②まちづくり委員会
③政調事務局長

山科区



久保 勝信
くぼ かつとし
①4期 ②くらし環境委員会
③副団長

伏見区



かわしま 優子
かわしま ゆうこ
①1期 ②教育福祉委員会
③政調委員

伏見区



吉田 孝雄
よしだ たかお
①3期 ②くらし環境委員会
③幹事

伏見区



曽我 修
そが おさむ
①4期 ②交通水道消防委員会
③団長

西京区



平山 よしかず
ひらやま よしかず
①3期 ②経済総務委員会
③政調会長

京都いつでもコール
市政情報総合案内コールセンター

市の手続きや制度、イベント、施設に関する問合せにお答えする窓口です。
午前8時～午後9時(年中無休)

●TEL:075(661)3755 ●FAX:075(661)5855

●電子メール(以下のホームページから)

パソコン <http://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html> 左記の二次元コードから
携帯電話 <http://www.city.kyoto.jp/koho/m/cc/> 携帯電話でアクセスでき
ます(一部機種除く)



みなさまの「ご意見」・「ご要望」などを
公明党京都市議員団にお寄せください

●TEL:075(222)3732
●FAX:075(212)3608
●電子メール: komei@lime.ocn.ne.jp
●ホームページ: [公明党京都市会](#)

